

とっぴと通信

2024年3月17日発行

252号

「とっぴと通信」は
略して「とっつ」
いつも読んでくださ
ありがとうございます。

こんにちは！平川です。日ごとに春めいてきました。いかがが過ごしてでしょうか。では今月もはりきっていきましよう。

小学校の通知表

先日、自宅を片付けていたら、なんと小学校6年間の通知表が出てきました。母が大切に保管してくれてました。小学校3年生の通知表を開くと備考欄に先生からこう書いてありました。「注意カに欠け、話を聞くことができず、たびたび注意を受けました」と。



さらに全学年のを読むと、「授業中の私語が多い、努力が足りない、給食の行儀が悪い、友達との争いが多い」等々。思わず吹き出しました。そうでした。私は小学生の頃、自分でも押さえが効かない、落ち着きの無い子供だったのです。それにしても、当時の先生はストレートに書きますね。(笑)こんなことがありました。新学期になると席替えがあります。あらかじめ席に番号が振ってあり、クジ引きのように引いて決めます。これは

クラスの大イベントで大盛り上がりします。ところが先生はいつも私だけ引かせてくれないのです。なぜなら私の席は中央の最前列に決まっていたから。教壇の真ん前で。いつでも定規で叩ける距離の席だからとの理由で。それでも懲りず私語が多い時は、



授業の間、ずっと運動場を歩かされていました。気にせず大好きなアニメの歌を歌いながら歩いていました。今思えば笑えます。さて落ち着きの無さは、気づいたら年齢と共に治っていました。誰ですか、お酒が入ると今でも出ますよと言ってるのは、僕

逃げればいいのです

先日、たまたまテレビをつけたら、NHKで「病院ラジオ」という番組があったていました。お笑いコンビのサンドウィッチマンが、実際に病院へ行き、院内に簡易ラジオ局を開設し、患者者さんの思いを生放送で聞き出します。笑いあり涙ありのドキュメンタリー番組です。その日の患者

さんは、33歳の男性でした。5年前の27歳の時、背中あたりにがんとな

く痛くて、体もだるかったのですが、仕事が出来なくてほったらかしにしていたところ、治らないので、一ヶ月後に病院へ行きます。するとここには無理と別の大きな病院を紹介され救急車で搬送されます。本人は軽い気持ちで受診に来ていたのが驚きます。そして今すぐ両親を呼んでくれと先生に言われ、今日から入院となりました。病名は、急性リンパ性白血病。このままだったらあと2週間で危なかったと予期せぬことでしたから、心の準備が出来ていません。そこでサンドウィッチマンがこう聞きました。「その時、どういう事を考えましたか。すると何と答えられたでしょう。」

「こんなこと言っているか分からない



ですが、仕事が結構忙しかったので、とりあえずあの仕事をしなくていいのかなと。白血病になったのに、ホッとした表情をされたのです。私はその時、なぜこんなになるまで頑張っているんだよ」と画面につぶやき、泣きそうになりました。

頑張ることが美德という風潮が社会にはあり、頑張ること自体が目的になってしまっていることがあります。

ペットボトルの水って、ディスプレイでシヨプで買うと一本50円くらいですよ。ね。コンビニエンスストアでは110円です。これが観光地だったりすると150円になります。富士山の8合目では運搬費がかかるので500円くらいでしょうか。場所によって値段が変わります。人間も同じだと思います。今よりも価値が高くなる場所は、他にいくらでもあります。移ることは、何も悪い事ではありません。私が若い頃は、石の上にも三年と言って、否定的に取られていましたが、時代は変わりました。現在は、時は金なりだと思ふのです。ましてや心の悲鳴が聞こえたなら、無理をせず、耐えきれない時は、逃げればいいのです。若い人が病気になるのを見るのは、本当に辛いです。病院ラジオ、平凡な毎日が、いかに有難いか気づかされる、いい番組です。

発行／有限会社アサム 平川雅樹
〒819-1127 福岡県糸島市有田中央 2-14-36
Tel: 092-321-4001 Fax: 092-321-4002

・伊都倫理法人会ブログ : <https://itorinri.com/>